

技術研究組合制御システムセキュリティセンター (略称：CSSC) の概要

- 設立年月日：平成24年3月6日
- 理事長：新 誠一（電気通信大学教授）
- 組合員：（28企業2独法2大学1財団）

(株)IHI、アズビル(株)、アラクサラネットワークス(株)、エヌ・アール・アイ・セキュアテクノロジーズ(株)、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)、オムロン(株)、国立研究開発法人産業技術総合研究所、シスコシステムズ合同会社、独立行政法人情報処理推進機構、総合警備保障(株)、ソニー(株)、国立大学法人電気通信大学、(株)東芝、東北インフォメーション・システムズ(株)、国立大学法人東北大学、トレンドマイクロ(株)、(株)日本環境認証機構、日本電気(株)、一般財団法人日本品質保証機構、パナソニック(株)、(株)日立システムズパワーサービス、(株)日立製作所、フォーティネットジャパン(株)、富士通(株)、富士電機(株)、マカフィー(株)、(株)マクニカ、三菱重工業(株)、(株)三菱総合研究所、三菱電機(株)、(株)明電舎、森ビル(株)、横河電機(株)

- 事業費：平成29年度 4.2億円
- 事業の概要：制御システムセキュリティの研究開発。

○組合設立の目的

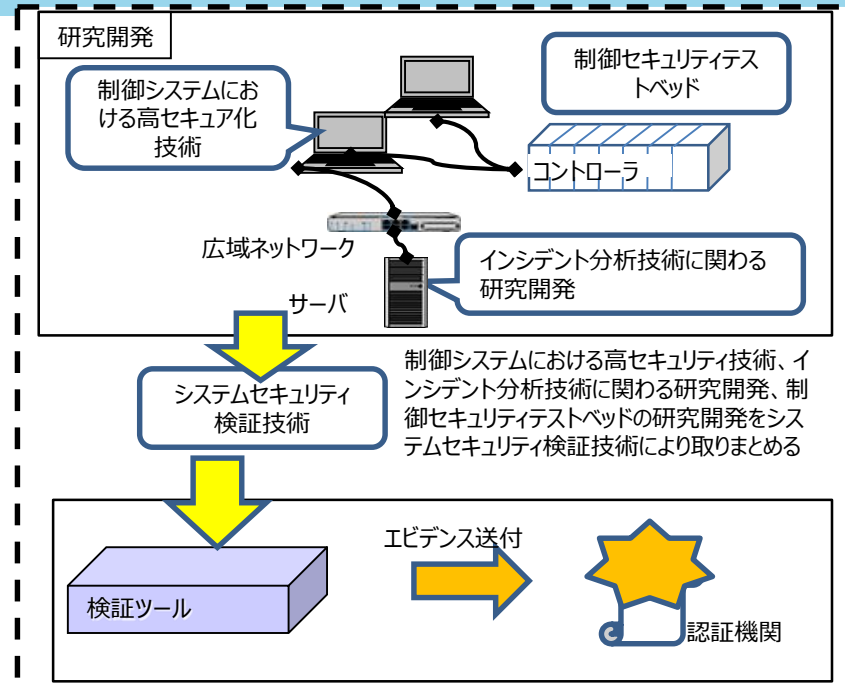
制御システムのセキュリティを確保するため、研究開発、国際標準化活動、認証、人材育成、普及啓発、各システムのセキュリティ検証にいたるまで一貫して業務を遂行する。

○実用化の方向性

制御機器における高セキュア機能の実装、制御機器および制御システムの評価認証技術および人材育成・普及啓発のための技術開発を通しての評価認証事業および人材育成・普及啓発事業の実用化を行う。

○事業化の目途の時期

評価認証事業および人材育成・普及啓発事業に関しては平成30年度、制御機器における高セキュア機能の実装に関しては平成31年度を目指す。



技術研究組合制御システムセキュリティセンター

責任者 理事長 新 誠一

(1) 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)

プロジェクトリーダー
東北多賀城本部長
高橋 信

<共同研究>

アラクサネットワークス (株)
(国大) 電気通信大学
三菱電機 (株)

<協議検証>
東北電力 (株)
森ビル (株)

<随時協議>
ユーザーアドバイザリー委員会

随時
協力

アズビル (株)
TOiNX (株)

(2) 平成29年度サイバーセキュリティ演習

プロジェクトリーダー
事務局長
村瀬 一郎

(3) IoT 推進のための横断技術開発プロジェクト

プロジェクトリーダー
事務局長
村瀬 一郎
<共同研究>
(国大) 東北大学
(国大) 電気通信大学

(4) CSSC認証ラボラトリー

プロジェクトリーダー
最高責任者
渡部 宗一

連携 : CSSC 組合員 各社